

2025 年度 日本医療検査科学会 第 3 回微生物検査・感染症委員会

議事録

開催日 2025/9/25(木) 18 時~18 時 40 分

方法 Zoom

出席者： 中村 竜也、長尾 美紀、上簗 義典、豊川 真弘、河村 佳江
森下 奨太、町田 弘樹、渡 智久、砂生 邦男、宍戸 迅人
相原 正宗、上田 修、波多 宏幸、曾家 義博、瀬野 誠、横山 僚
杉山 雅英、大和久 正人、東別府 祐介、後藤 裕一
欠席者： 柳原 克紀、高橋 聡、中西 雅樹、静野 健一、村上 忍、渡邊 好紀
佐々木 雅一、佐藤 勇樹、澤山 あい、片岡 純一

審議事項

1. 技術セミナー内容の確認と進捗状況について

セミナーの各担当者より、当日の内容と大まかな説明がなされた。

相原先生：MRSA 迅速検出技術・MRSA 検出意義について。全体的な検査の流れを説明し、どのタイミングで MRSA 検査を実施するのかを強調した内容にする。展示内容に関して資料最終版はまだ各委員に配布できていない。(各社からの資料が揃い次第対応)

町田先生：CRE 基準変更、mCIM 検査法などの説明、展示されている製品の検査法について。機器の電源に関しては、大会運営側と企業側で対応済みなのを確認。

2. 進行と各員の役割に関して

- ・発表者以外の委員で当日、役割を決定する。
- ・進行に関して：中西先生の講義の後、セミナー（MRSA）⇒ハンズオン&展示物 ⇒セミナー（CRE）⇒ハンズオン&展示物へ移動の流れで進める。
- ・1 ブース、時間配分は 5~6 分を目安に。参加人数も不明なため、臨機応変に対応する。イムノクロマトは時間内に結果を確認できる資料を準備する。対応困難な企業はリーフレットなどを用いて対応。
- ・終了後も時間に余裕があるため、参加者の要望によっては延長して対応する。

3. その他、質問事項

- ・イムノクロマトだけではなく、遺伝子検査のハンズオンは不可能か。
⇒ベックマン：GeneXpert のカセットを用意し、一通り模擬操作を実施。
東洋紡：試薬セットとサンプルの設置まで（動画を交えて説明）実施。